

§1. 関数 $y=ax^2$ とそのグラフ

Introduction

関数 $y=ax^2$, 放物線, 変化の割合▶ 関数 $y=ax^2$

Y は X に比例するとき、 $Y=aX$ …①と表せる。 $X=x^2, Y=y$ とすると、①は $y=ax^2$ となり、 y は x の2乗に比例するといえる。ある斜面でボールを転がしたときの転がった距離 y m は、転がり始めてからの時間 x 秒の2乗に比例することが知られている。

例えば、関数 $y=2x^2$ について、 $x=0, 1, \dots, 4$ の対応表を完成させると右のようになる。

x	0	1	2	3	4
y	0	2	8	18	32

このとき、 x の値を2倍、3倍すると、 y の値が4倍、9倍になることがわかる。一般に、 y は x の2乗に比例するとき、 x の値が p 倍になると、 y の値は p^2 倍になる。

▶ 関数 $y=ax^2$ のグラフ

$$y=x^2 \cdots \text{①}, y=\frac{1}{2}x^2 \cdots \text{②},$$

$$y=-\frac{1}{2}x^2 \cdots \text{③} \text{の対応表}$$

から点を取り、グラフをかくと、右の図のようになる。

x	-3	-2	-1	0	1	2	3
① $y=x^2$	9	4	1	0	1	4	9
② $y=\frac{1}{2}x^2$	$\frac{9}{2}$	2	$\frac{1}{2}$	0	$\frac{1}{2}$	2	$\frac{9}{2}$
③ $y=-\frac{1}{2}x^2$	$-\frac{9}{2}$	-2	$-\frac{1}{2}$	0	$-\frac{1}{2}$	-2	$-\frac{9}{2}$

関数 $y=ax^2$ のグラフの特徴は、以下のようになる。

- ① 原点を通る放物線
- ② y 軸について対称
- ③ $a > 0$ のときは上に開き、 $a < 0$ のときは下に開く。
- ④ a の絶対値が大きいほど、グラフの開き方が小さい。

▶ 変化の割合

$y=ax^2$ で、 x の値が p から q まで増加するときの変化の割合は $a(p+q)$ となる。

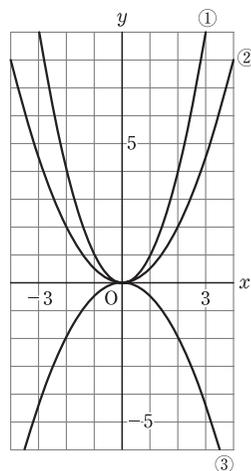
$$x=p \text{ のとき, } y=ap^2 \quad x=q \text{ のとき, } y=aq^2 \text{ となる。}$$

$$\begin{aligned} \text{よって, (変化の割合)} &= \frac{(y \text{ の増加量})}{(x \text{ の増加量})} = \frac{aq^2 - ap^2}{q - p} \\ &= \frac{a(q+p)(q-p)}{q-p} = a(p+q) \end{aligned}$$

やや難しい変化の割合の問題になると効果を発揮する公式なので、覚えておきたい。

☞ a は比例定数という。

☞ 2乗に比例する関数では、この運動がたびたび登場する。



☞ 1次関数 $y=ax+b$ で、変化の割合は、 x の値によらず a

例題 101 < 2乗に比例する関数 >

1辺の長さが x cm の正方形を底面とする、高さ 3 cm の四角柱の体積を y cm³ とする。このとき、次の問いに答えなさい。

x (cm)	0	1	2	3	4
y (cm ³)	0	3	ア	イ	ウ

- (1) y を x の式で表しなさい。 (2) 右上の表の空欄ア～ウを求めなさい。
 (3) x の値を 2 倍、3 倍したときに、 y の値はそれぞれどうなるか、答えなさい。

解答

Point y は x の 2 乗に比例… $y=ax^2$ (a は比例定数)

x の値を p 倍すると、 y の値は p^2 倍になる。

- (1) (四角柱の体積) = (底面積) × (高さ) より、 $y=x^2 \times 3$ よって、 $y=3x^2$
 (2) $x=2$ を代入して、 $y=3 \times 2^2=12$ …ア、 $x=3$ を代入して、 $y=3 \times 3^2=27$ …イ、
 $x=4$ を代入して、 $y=3 \times 4^2=48$ …ウ
 (3) $x=1$ 、 $y=3$ を基準にして、
 x の値を 2 倍すると、 y の値は $12 \div 3=4$ (倍)
 x の値を 3 倍すると、 y の値は $27 \div 3=9$ (倍) になる。

☞ x の値を 2 倍すると、 y の値は 2² 倍、 x の値を 3 倍すると、 y の値は 3² 倍になる。

□ Ex.122 □ 次のことがらについて、 y を x の式で表し、 y は x の 2 乗に比例するものを選びなさい。

- (1) 1 辺が x cm の立方体の表面積を y cm² とする。
 (2) 半径が x cm の半円の面積を y cm² とする。
 (3) 底面の半径が x cm、高さが半径の 3 倍の円柱の体積を y cm³ とする。

例題 102 < 2乗に比例する関数の式 >

y は x の 2 乗に比例する関数で、 $x=-2$ のとき、 $y=12$ である。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) y を x の式で表しなさい。 (2) $x=5$ のとき、 y の値を求めなさい。
 (3) $y=18$ のとき、 x の値を求めなさい。

解答

Point y は x の 2 乗に比例… $y=ax^2$ (a は比例定数)

- (1) y は x の 2 乗に比例するので、 $y=ax^2$ とする。
 $x=-2$ 、 $y=12$ を代入して、 $12=a \times (-2)^2$ これを解くと、 $a=3$ よって、 $y=3x^2$
 (2) $x=5$ を代入して、 $y=3 \times 5^2=75$
 (3) $y=18$ を代入して、 $3x^2=18$ これを解くと、 $x=\pm\sqrt{6}$

☞ 答えが 2 つあることに注意

□ Ex.123 □ y は x の 2 乗に比例する関数で、 $x=3$ のとき、 $y=-18$ である。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) y を x の式で表しなさい。 (2) $x=-2$ のとき、 y の値を求めなさい。
 (3) $y=-48$ のとき、 x の値を求めなさい。

□ Ex.124 □ y は x の 2 乗に比例する関数で、 $x=4$ のとき、 $y=4$ である。このとき、次の問いに答えなさい。

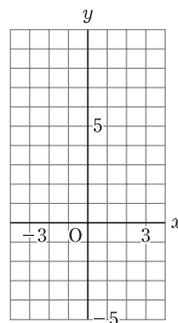
- (1) $x=-2$ のとき、 y の値を求めなさい。 (2) $y=8$ のとき、 x の値を求めなさい。

例題 103 $y=ax^2$ のグラフ(1)

次の関数について、対応表を完成させ、右の座標平面にグラフをかきなさい。

- (1) $y = \frac{1}{2}x^2$ (2) $y = x^2$ (3) $y = -\frac{1}{2}x^2$

x	-3	-2	-1	0	1	2	3
y							



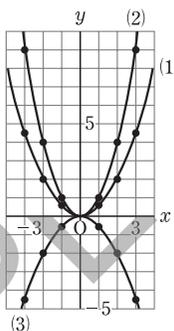
解答

Point

$y=ax^2$ のグラフの特徴…① 原点を通る放物線

② y 軸について対称

- (1)
- | | | | | | | | |
|---|---------------|----|---------------|---|---------------|---|---------------|
| x | -3 | -2 | -1 | 0 | 1 | 2 | 3 |
| y | $\frac{9}{2}$ | 2 | $\frac{1}{2}$ | 0 | $\frac{1}{2}$ | 2 | $\frac{9}{2}$ |
- (2)
- | | | | | | | | |
|---|----|----|----|---|---|---|---|
| x | -3 | -2 | -1 | 0 | 1 | 2 | 3 |
| y | 9 | 4 | 1 | 0 | 1 | 4 | 9 |
- (3)
- | | | | | | | | |
|---|----------------|----|----------------|---|----------------|----|----------------|
| x | -3 | -2 | -1 | 0 | 1 | 2 | 3 |
| y | $-\frac{9}{2}$ | -2 | $-\frac{1}{2}$ | 0 | $-\frac{1}{2}$ | -2 | $-\frac{9}{2}$ |



☞ 放物線をかくときは、なめらかに曲線をひくこと。
 $a > 0$ のとき、上に開く。
 $a < 0$ のとき、下に開くことを確認しておくこと。
 また、(1)、(3)は a の絶対値が等しく、符号が異なっており、 x 軸について対称になっている。

□ Ex.125 □ 例題 103 の座標平面に、(1) $y = \frac{1}{3}x^2$ 、(2) $y = -x^2$ のグラフをかきこみなさい。

例題 104 $y=ax^2$ のグラフ(2)

下のア～カの関数について、(1)～(3)にあてはまるものを選び、記号で答えなさい。

- ア $y = -x^2$ イ $y = \frac{1}{4}x^2$ ウ $y = 2x^2$ エ $y = -2x^2$ オ $y = -\frac{1}{4}x^2$ カ $y = 3x^2$

- (1) グラフが下に開くもの (2) グラフの開き方が最も小さいもの
 (3) グラフが x 軸について対称になる組

解答

Point

$y=ax^2$ のグラフの特徴…③ $a > 0$ のとき、上に開く。 $a < 0$ のとき、下に開く。

④ a の絶対値が小さいほど、開き方が大きい。

- (1) $a < 0$ のものを選ぶと、ア、エ、オ
 (2) a の絶対値が最も大きいものを選ぶと、カ
 (3) a の絶対値が等しいものを選ぶと、イとオ、ウとエ

☞ x 軸について対称なときは、 a の符号が異なり、絶対値が等しい。

□ Ex.126 □ 下のア～カの関数について、(1)～(3)にあてはまるものを選び、記号で答えなさい。

- ア $y = \frac{1}{2}x^2$ イ $y = -x^2$ ウ $y = \frac{3}{2}x^2$ エ $y = x^2$ オ $y = -\frac{1}{4}x^2$ カ $y = -\frac{1}{2}x^2$

- (1) グラフが下に開くもの (2) グラフの開き方が最も大きいもの
 (3) グラフが x 軸について対称になる組

例題 105 <変化の割合(1)>

関数 $y=\frac{1}{2}x^2$ について、 x の値が -2 から 6 まで増加したときの変化の割合を求めなさい。

解答

Point (変化の割合) $= \frac{(y \text{ の増加量})}{(x \text{ の増加量})}$

$y=ax^2$ で、 x の値が p から q まで増加するときの変化の割合は $a(p+q)$

$$x=-2 \text{ のとき, } y=\frac{1}{2} \times (-2)^2=2, \quad x=6 \text{ のとき, } y=\frac{1}{2} \times 6^2=18$$

$$\text{よって, (変化の割合)} = \frac{18-2}{6-(-2)} = 2$$

別解 公式を用いて、 $\frac{1}{2}(-2+6)=2$

x	-2	6
y	2	18

□ Ex.127 □ 次の問いに答えなさい。

- 関数 $y=x^2$ について、 x の値が 1 から 4 まで増加したときの変化の割合を求めなさい。
- 関数 $y=2x^2$ について、 x の値が -6 から 2 まで増加したときの変化の割合を求めなさい。
- 関数 $y=-\frac{1}{2}x^2$ について、 x の値が -4 から 1 まで増加したときの変化の割合を求めなさい。

例題 106 <変化の割合(2)>

x の値が 1 から 3 まで増加するとき、2つの関数 $y=ax^2$ 、 $y=4x+1$ の変化の割合は等しくなる。このとき、 a の値を求めなさい。

解答

Point $y=ax^2$ で、 x の値が p から q まで増加するときの変化の割合は $a(p+q)$

$y=ax+b$ の変化の割合は、 a で一定

$y=ax^2$ で、 x の値が 1 から 3 まで増加するときの変化の割合は、

$$a(1+3)=4a \cdots \textcircled{1}$$

$y=4x+1$ では、変化の割合は常に $4 \cdots \textcircled{2}$

①、②より、 $4a=4$ これを解くと、 $a=1$

x	1	3
y	a	$9a$

$$\frac{9a-a}{3-1}=4a$$

□ Ex.128 □ 次の問いに答えなさい。

- 関数 $y=\frac{1}{2}x^2$ について、 x の値が -2 から a まで増加するときの変化の割合が 3 になる。このとき、 a の値を求めなさい。
- x の値が -3 から 1 まで増加するとき、2つの関数 $y=ax^2$ 、 $y=3x-2$ の変化の割合は等しくなる。このとき、 a の値を求めなさい。
- 関数 $y=3x^2$ について、 x の値が t から $t+2$ まで増加するときの変化の割合が 12 である。このとき、 t の値を求めなさい。

例題 107 <変域(1)>

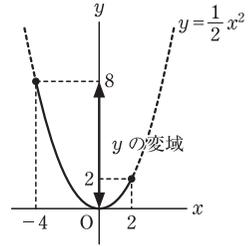
関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ で、 x の変域が $-4 \leq x \leq 2$ のとき、 y の変域を求めなさい。

解答

Point 変域の問題…グラフに表す。

$x = -4$ のとき、 $y = \frac{1}{2} \times (-4)^2 = 8$ 、 $x = 2$ のとき、 $y = \frac{1}{2} \times 2^2 = 2$

右のグラフより、 y の変域は、 $0 \leq y \leq 8$



□ Ex.129 □ 次の問いに答えなさい。

- (1) 関数 $y = 2x^2$ で、 x の変域が $-1 \leq x \leq 3$ のとき、 y の変域を求めなさい。
- (2) 関数 $y = \frac{1}{3}x^2$ で、 x の変域が $1 \leq x \leq 6$ のとき、 y の変域を求めなさい。
- (3) 関数 $y = -\frac{1}{2}x^2$ で、 x の変域が $-8 \leq x \leq 6$ のとき、 y の変域を求めなさい。

例題 108 <変域(2)>

関数 $y = 2x^2$ で、 x の変域が $-3 \leq x \leq a$ のとき、 y の変域が $b \leq y \leq 32$ となる。このとき、 a 、 b の値を求めなさい。

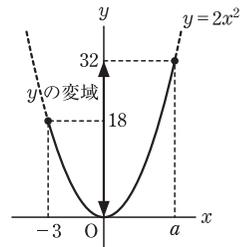
解答

Point 変域の問題…グラフに表す。

$x = -3$ のとき、 $y = 2 \times (-3)^2 = 18$ となる。

$y = 2x^2$ に $y = 32$ を代入すると、 $2x^2 = 32$ これを解くと、 $x = \pm 4$
 x の最小値が -3 であることから、右の図より、 $x = a$ のとき、最大値 32 をとる。よって、 $a = 4$

また、右の図より、 y の最小値が 0 なので、 $b = 0$



□ Ex.130 □ 次の問いに答えなさい。

- (1) 関数 $y = ax^2$ で、 x の変域が $-3 \leq x \leq 2$ のとき、 y の変域は $0 \leq y \leq 18$ である。このとき、 a の値を求めなさい。
- (2) 関数 $y = ax^2$ で、 x の変域が $-1 \leq x \leq 4$ のとき、 y の変域は $-8 \leq y \leq 0$ である。このとき、 a の値を求めなさい。
- (3) 関数 $y = \frac{1}{3}x^2$ で、 x の変域が $a \leq x \leq 3$ のとき、 y の変域は $b \leq y \leq 12$ である。このとき、 a 、 b の値を求めなさい。
- (4) 関数 $y = -\frac{1}{2}x^2$ で、 x の変域が $a \leq x \leq 3$ のとき、 y の変域は $-18 \leq y \leq 0$ である。このとき、 a の値を求めなさい。

例題 109 <関数 $y=ax^2$ の利用>

あるボールを落下させるとき、落下する距離は、落下した時間の2乗に比例する。2秒間でボールは20m落下する。 x 秒間で y mボールが落下するとして、次の問いに答えなさい。

- (1) y を x の式で表しなさい。 (2) 6秒間でボールが落下する距離を求めなさい。
 (3) ボールを落下させてから何秒後に、ボールは80m落下することになるか、求めなさい。

解答

Point y は x の2乗に比例… $y=ax^2$ (a は比例定数)

- (1) $y=ax^2$ として、 $x=2$, $y=20$ を代入して、 $20=a \times 2^2$
 これを解くと、 $a=5$ よって、 $y=5x^2$
 (2) $x=6$ を $y=5x^2$ に代入して、 $y=5 \times 6^2 = 180$ (m)
 (3) $y=80$ を $y=5x^2$ に代入して、 $5x^2=80$ $x>0$ より、4秒後

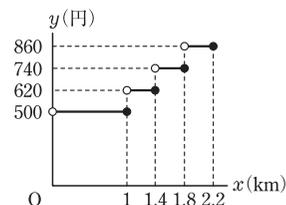
☞ $x = \pm 4$ だが、 $x > 0$ より $x = 4$

□ Ex.131 □ 1つの電気抵抗がつながれている回路がある。その抵抗が消費する電力は、電流の2乗に比例する。ある回路で2Aの電流を流すと、60Wの電力が消費される。回路を流れる電流が x Aのときの抵抗が消費する電力を y Wとすると、次の問いに答えなさい。

- (1) y を x の式で表しなさい。 (2) 回路に3Aの電流を流すと、電力は何Wか、求めなさい。
 (3) 270Wの電力が消費されるとき、回路に流れる電流は何Aか、求めなさい。

例題 110 <いろいろな関数>

あるタクシー料金について、タクシーに乗る距離 x kmと料金 y 円の関係を表すグラフに表すと右のようになった。この関係が続くとき、次の問いに答えなさい。



- (1) $x=2$ のとき、 y の値を求めなさい。
 (2) $x=3.1$ のとき、 y の値を求めなさい。
 (3) $y=1460$ のとき、 x の最大値を求めなさい。

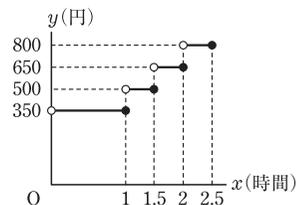
解答

Point y の値がはじめから何回増加したかを確かむ。

- (1) グラフより、 $y=860$
 (2) $1 < x \leq 1 + 0.4 \times 1$ のとき、 $y = 500 + 120 \times 1 = 620$
 $1 + 0.4 \times 1 < x \leq 1 + 0.4 \times 2$ のとき、 $y = 500 + 120 \times 2 = 740$
 \vdots
 $1 + 0.4 \times 5 < 3.1 \leq 1 + 0.4 \times 6$ のとき、 $y = 500 + 120 \times 6 = 1220$
 (3) $1460 = 500 + 120 \times 8$ より、 $1 + 0.4 \times 7 < x \leq 1 + 0.4 \times 8$
 よって、 x の最大値は、4.2

☞ 値段が n 回増えたとすると、 x の変域が
 $1 + 0.4(n-1) < x \leq 1 + 0.4n$
 つまり、
 $0.6 + 0.4n < x \leq 1 + 0.4n$
 のとき、
 $y = 500 + 120n$

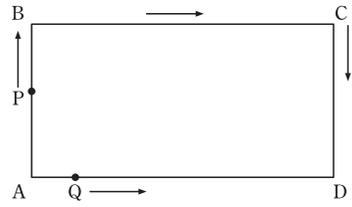
□ Ex.132 □ あるインターネットカフェの料金について、使用時間を x 時間、そのときの料金を y 円としてグラフを表すと、右のようになった。この関係が続くとき、次の問いに答えなさい。



- (1) $x=3.7$ のとき、 y の値を求めなさい。
 (2) $y=1550$ のとき、 x の最大値を求めなさい。

例題 111 <動点と $y=ax^2$ >

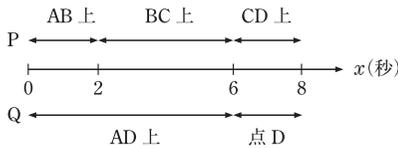
右の図のような $AB=6\text{cm}$, $BC=12\text{cm}$ の長方形 $ABCD$ の辺上を動く2点 P, Q がある。点 P は頂点 A を出発して、辺 AB, BC, CD 上を $A \rightarrow B \rightarrow C \rightarrow D$ の順に、毎秒 3cm の速さで、点 Q は頂点 A を出発して、辺 AD 上を A から D まで毎秒 2cm の速さで動き、2点 P, Q が点 D に達すると、そこで止まっているものとする。2点 P, Q が頂点 A を同時に出発してから x 秒後の $\triangle APQ$ の面積を $y\text{cm}^2$ とするとき、 y を x の式で表し、 x の変域も示しなさい。また、 x と y の関係をグラフで表しなさい。



解答

Point 動点の問題…点がどの辺上にあるかで場合分けをする。

点 P, Q がどの辺上にあるかを考える。時間軸を用いて整理すると、右の図ようになる。



(i) $0 \leq x \leq 2$ のとき、点 P は辺 AB 上、点 Q は辺 AD 上にあるから、

右の図より、 $y = \frac{1}{2} \times 2x \times 3x$ よって、 $y = 3x^2$

(ii) $2 \leq x \leq 6$ のとき、点 P は辺 BC 上、点 Q は辺 AD 上にあるから、

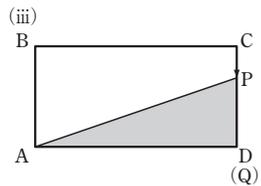
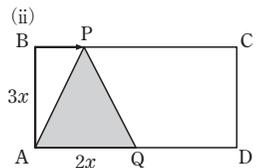
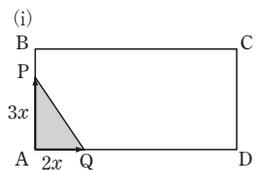
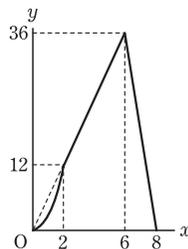
右の図より、 $y = \frac{1}{2} \times 2x \times 6$ よって、 $y = 6x$

(iii) $6 \leq x \leq 8$ のとき、点 P は辺 CD 上、点 Q は点 D と重なっている

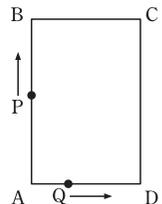
るので、右の図より、 $y = \frac{1}{2} \times 12 \times (24 - 3x)$

よって、 $y = -18x + 144$

以上、(i)~(iii)より、グラフに表すと、右の図のようになる。

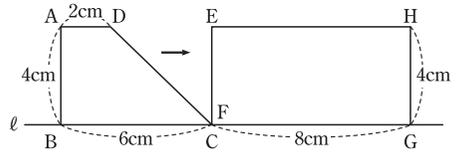


□ Ex.133 □ 右の図のような $AB=6\text{cm}$, $BC=4\text{cm}$ の長方形 $ABCD$ の辺上を動く2点 P, Q がある。点 P は頂点 A を出発して、辺 AB, BC, CD 上を $A \rightarrow B \rightarrow C \rightarrow D$ の順に、毎秒 2cm の速さで動き、点 Q は頂点 A を出発して、辺 AD 上を A から D まで毎秒 1cm の速さで動く。2点 P, Q が点 D に達すると、そこで止まっているものとする。2点 P, Q が頂点 A を同時に出発してから x 秒後の $\triangle APQ$ の面積を $y\text{cm}^2$ とするとき、 y を x の式で表し、 x の変域も示しなさい。また、 x と y の関係をグラフで表しなさい。



例題 112 <図形の重なりと $y=ax^2$ >

右の図のように台形 ABCD と長方形 EFGH が直線 ℓ 上に並び、点 C と点 F が重なっている。長方形を固定し、点 C が点 G に重なるまで、台形を矢印の方向に毎秒 1cm の速さで移動させる。 x 秒後に重なってできる図形の面積を $y\text{cm}^2$ とするとき、 y を x の式で表し、 x の変域も示しなさい。また、 x と y の関係をグラフで表しなさい。



Point

図形の重なりの問題…重なった図形の形で場合分けをする。

(i) $0 \leq x \leq 4$ のとき

重なってできる図形は、直角二等辺三角形になる。

右の図より、 $y = \frac{1}{2}x^2$

(ii) $4 \leq x \leq 6$ のとき

重なってできる図形は、台形になる。

右の図で、 $DP = PC = 4\text{cm}$ だから、 $ED = x - 4(\text{cm})$

よって、 $y = \{(x-4) + x\} \times 4 \times \frac{1}{2}$

整理して、 $y = 4x - 8$

(iii) $6 \leq x \leq 8$ のとき

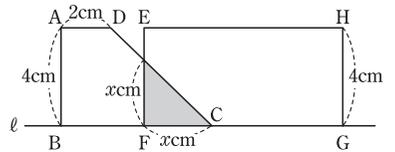
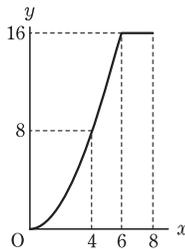
台形 ABCD が長方形 EFGH に全部重なるので、

$y = (2+6) \times 4 \times \frac{1}{2}$

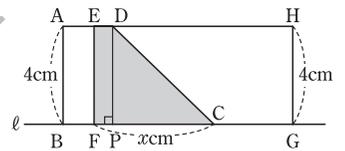
よって、 $y = 16$

以上、(i)~(iii)より、グラフに表すと

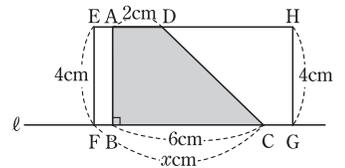
右の図のようになる。



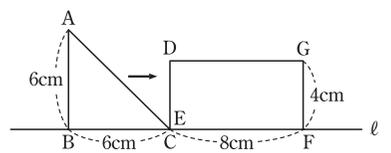
点 D が点 E と重なったときが場合分けの境界となる。



点 A が点 E と重なったときが場合分けの境界となる。



□ Ex.134 □ 右の図のように直角二等辺三角形 ABC と長方形 DEFG が直線 ℓ 上に並び、点 C と点 E が重なっている。長方形を固定し、点 B が点 E に重なるまで、直角二等辺三角形を矢印の方向に毎秒 1cm の速さで移動させる。 x 秒後に重なってできる図形の面積を $y\text{cm}^2$ とするとき、 y を x の式で表し、 x の変域も示しなさい。また、 x と y の関係をグラフで表しなさい。



練習問題

1 次のことがらについて、 y を x の式で表し、 y は x の2乗に比例するものを選びなさい。

- (1) 1辺が x cmの立方体の体積を y cm³とする。
- (2) 直径が $2x$ cmの円の面積を y cm²とする。
- (3) 底面の半径が x cm、高さが9cmの円錐の体積を y cm³とする。

例題 101

2 y は x の2乗に比例する関数で、 $x=2$ のとき、 $y=2$ である。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) y を x の式で表しなさい。
- (2) $x=-4$ のとき、 y の値を求めなさい。
- (3) $y=18$ のとき、 x の値を求めなさい。

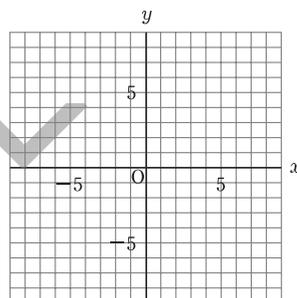
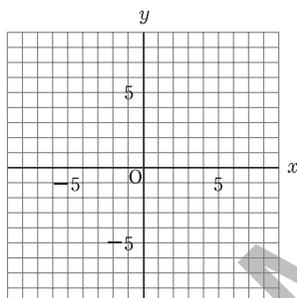
例題 102

3 次の関数について、座標平面にグラフをかきなさい。

例題 103

(1) $y = -\frac{1}{3}x^2$

(2) $y = 2x^2$



4 下のア～カの関数について、次の問いに答えなさい。

例題 104

ア $y=3x^2$ イ $y=\frac{3}{5}x^2$ ウ $y=-4x^2$ エ $y=-\frac{2}{3}x^2$ オ $y=4x^2$ カ $y=\frac{2}{3}x^2$

- (1) グラフが上に開くものをすべて選びなさい。
- (2) グラフの開き方が最も大きいものを選びなさい。
- (3) グラフが x 軸について対称になる組をすべて選びなさい。

5 次の問いに答えなさい。

例題 105

- (1) 関数 $y=-x^2$ について、 x の値が -1 から 4 まで増加したときの変化の割合を求めなさい。
- (2) 関数 $y=3x^2$ について、 x の値が -2 から 3 まで増加したときの変化の割合を求めなさい。

6 次の問いに答えなさい。

例題 106

- (1) x の値が -1 から 3 まで増加するとき、2つの関数 $y=ax^2$ 、 $y=-4x+5$ の変化の割合は等しくなる。このとき、 a の値を求めなさい。
- (2) 関数 $y=2x^2$ について、 x の値が a から 2 まで増加するときの変化の割合が -6 になる。このとき、 a の値を求めなさい。

7 次の問いに答えなさい。

例題 107

- (1) 関数 $y = -2x^2$ で、 x の変域が $-3 \leq x \leq 2$ のとき、 y の変域を求めなさい。
- (2) 関数 $y = \frac{2}{3}x^2$ で、 x の変域が $-2 \leq x \leq 3$ のとき、 y の変域を求めなさい。

8 次の問いに答えなさい。

例題 108

- (1) 関数 $y = -x^2$ で、 x の変域が $a \leq x \leq 2$ のとき、 y の変域は $-16 \leq y \leq b$ である。このとき、 a 、 b の値を求めなさい。
- (2) 関数 $y = ax^2$ で、 x の変域が $-5 \leq x \leq 3$ のとき、 y の変域は $b \leq y \leq 5$ である。このとき、 a 、 b の値を求めなさい。

9 自動車のブレーキがきき始めてから停止するまでの距離を制動距離という。ある自動車では、時速 x km で走っているときの制動距離を y m とすると、 y は x の2乗に比例し、 $x = 40$ のとき $y = 10$ になる。次の問いに答えなさい。

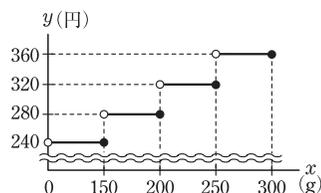
例題 109

- (1) y を x の式で表しなさい。
- (2) この自動車が時速 100 km で走っているときの制動距離を求めなさい。

10 ある配達料金について、荷物の重さ x g と料金 y 円 の関係をグラフに表すと、右のようになった。この関係が続くとき、次の問いに答えなさい。

例題 110

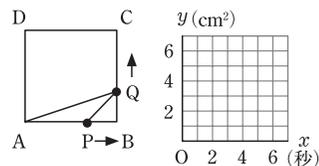
- (1) $x = 250$ のとき、 y の値を求めなさい。
- (2) $y = 1160$ のとき、 x の最大値を求めなさい。



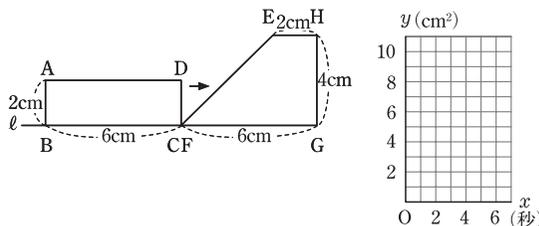
11 右の図は、1辺の長さが4cmの正方形 ABCD である。点 P は頂点 A を出発し、毎秒 2cm の速さで正方形の辺上を B を通って C まで動く。点 Q は頂点 B を出発し、毎秒 1cm の速さで辺 BC 上を C まで動く。点 P、Q が同時に出発してから x 秒後の $\triangle APQ$ の面積を y cm² とするとき、 y を x の式で表し、 x の変域も示しなさい。

また、 x と y の関係をグラフで表しなさい。

例題 111



12 右の図のように長方形 ABCD と台形 EFGH が直線 l 上に並び、点 C と点 F が重なっている。台形を固定し、点 C が点 G に重なるまで、長方形を矢印の方向に毎秒 1cm の速さで移動させる。 x 秒後に重なってできる図形の面積を y cm² とするとき、 y を x の式で表し、 x の変域も示しなさい。また、 x と y の関係をグラフで表しなさい。



例題 112

実力問題

1 次の問いに答えなさい。

- (1) $y+2$ が x の2乗に比例し、 x の値が2のとき y の値は -6 になる。次の問いに答えなさい。
 ① y を x の式で表しなさい。 (海星高)
 ② $x=3$ のとき、 y の値を求めなさい。
- (2) y は x^2 に比例し、 x は z^2 に反比例し、さらに $z=2$ のとき、 $y=\frac{3}{4}$ であるという。 z が3のときの y の値を求めなさい。 (桐蔭学園高)

2 関数 $y=\frac{1}{3}x^2$ において、 x の値が2から4まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

(西南学院高)

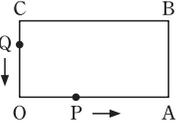
3 次の問いに答えなさい。

- (1) x が t から $t+2$ まで増加するとき、2つの関数 $y=6x-5$ 、 $y=-2x^2$ の変化の割合が等しくなる。このとき、 t の値を求めなさい。 (清風高)
- (2) 放物線 $y=x^2$ 上の2点A、Bの x 座標がそれぞれ -1 、 2 、放物線 $y=ax^2$ 上の2点C、Dの x 座標がそれぞれ -4 、 2 で、直線ABと直線CDが平行である。 a の値を求めなさい。 (早稲田実業高)
- (3) 2次関数 $y=ax^2$ において、 x が -3 から -1 まで変化するときの変化の割合が、 x が 1 から 2 まで変化するときの変化の割合の a 倍になる。このとき、 a の値を求めなさい。 (清風南海高)
- (4) 1次関数 $y=2x+6$ と2次関数 $y=ax^2$ で x の値が a から $a+2$ まで変化したときの y の値の変化の割合が等しいとき、 a の値を求めなさい。 (近畿大付高)

4 次の問いに答えなさい。

- (1) 関数 $y=-2x^2$ は、 $-3\leq x\leq a$ のとき、 $-32\leq y\leq b$ となる。このとき a 、 b の値を求めなさい。 (学習院女子高)
- (2) 関数 $y=2x^2$ は、 $-3\leq x\leq a$ のとき、 $b\leq y\leq 32$ である。このとき $a=\boxed{\text{①}}$ 、 $b=\boxed{\text{②}}$ となる。
 $\boxed{}$ に適する値を求めなさい。 (同志社香里高)
- (3) 関数 $y=-2x^2$ において、 $-1\leq x\leq \boxed{\text{①}}$ のとき、 $-8\leq y\leq \boxed{\text{②}}$ である。 $\boxed{}$ に適する値を求めなさい。 (成蹊高・改)
- (4) 関数 $y=\frac{1}{2}x^2$ において、 $a-5\leq x\leq a$ のとき、 $0\leq y\leq 8$ となるような定数 a の値を求めなさい。 (立教高・改)
- (5) 関数 $y=ax^2$ 、 $y=2x+b$ はともに x の変域が $2\leq x\leq 6$ である。 y の変域が等しくなるとき、 b の値を求めなさい。 (雲雀丘学園高)

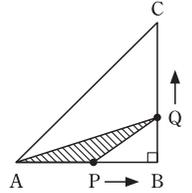
5 長方形 OABC で、 $OA = 20\text{cm}$ 、 $OC = 10\text{cm}$ である。この長方形の周上を点 P は O を出発して毎秒 2cm 、点 Q は点 P と同時に C を出発して毎秒 1cm の速さでそれぞれ矢印の方向に動くものとする。



(同志社高)

- (1) 点 P が B に到着するまでの間で、出発してから t 秒後の $\triangle OPQ$ の面積を $S\text{cm}^2$ とするとき、 S を t の式で表しなさい。
- (2) (1)の $\triangle OPQ$ の面積が 21cm^2 になるのは何秒後か、求めなさい。

6 $AB=BC=6\text{cm}$ の直角二等辺三角形がある。今、点 P は A を出発し、毎秒 3cm の速さで辺上を $A \rightarrow B \rightarrow C$ の順に進み、C に到着後停止する。また点 Q は点 P と同時に B を出発し、毎秒 2cm の速さで辺 BC 上を C に向かって進み、C に到着後停止する。2 点 P、Q が出発して x 秒後の $\triangle APQ$ の面積を $y\text{cm}^2$ とするとき、次の問いに答えなさい。

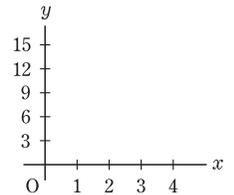


(大阪教育大附池田高)

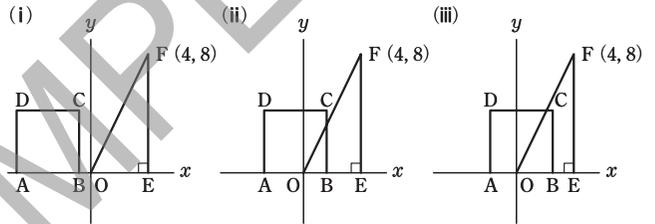
(1) 次の各場合において、 y を x の式で表しなさい。

- ① $0 \leq x \leq 2$
- ② $2 < x \leq 3$
- ③ $3 < x \leq 4$

(2) $0 \leq x \leq 4$ の範囲で、 y と x の関係を右の図のグラフに表しなさい。



7 座標平面上で(i)~(iii)の図に示すように直角三角形 OEF と、1 辺の長さが 4 の正方形 ABCD がある。正方形 ABCD を(i)図の位置から(i)→(ii)→(iii)図のように x 軸上を正の向きに移動させていく。B の座標が

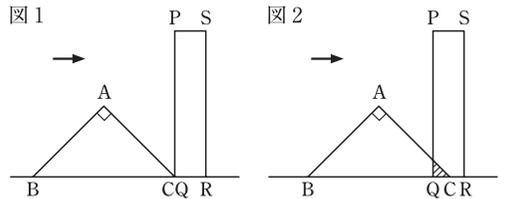


($a, 0$) であるときの正方形 ABCD と $\triangle OEF$ の重なる部分の面積を S とする。

(西南学院高)

- (1) $0 < a \leq 2$ にあるとき、 S を a の式で表しなさい。
- (2) $2 < a \leq 4$ にあるとき、 S を a の式で表しなさい。
- (3) S が最も大きくなるときの S の値を求めなさい。

8 図 1 で、 $\triangle ABC$ は $\angle BAC = 90^\circ$ の直角二等辺三角形で、四角形 PQRS は長方形、 $BC = 10\text{cm}$ 、 $PQ = 10\text{cm}$ 、 $PS = 2\text{cm}$ である。

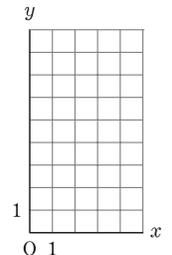


頂点 B、C は、直線 QR 上にあり、頂点 C、Q は重なっている。

長方形 PQRS を固定し、図 1 の状態から $\triangle ABC$ を矢印の方向に毎秒 1cm の速さで、頂点 A が辺 PQ 上に来るまで移動させる。移動し始めてから x 秒後の $\triangle ABC$ と長方形 PQRS の重なった部分の面積を $y\text{cm}^2$ とするとき、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。ただし、辺 BC は直線 QR 上を移動する。また、図 2 は $\triangle ABC$ の移動の途中の図である。

(愛知県)

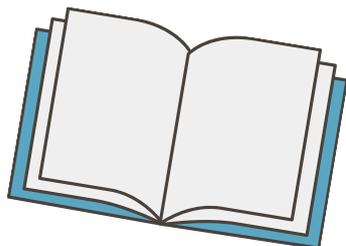
- (1) $0 \leq x \leq 2$ のとき、 x 、 y の関係を式で表しなさい。
- (2) $2 \leq x \leq 5$ のとき、 x 、 y の関係をグラフに表しなさい。



紙面サンプルはここまでです。
弊社教材サンプルをご覧いただき
ありがとうございます。

塾・学校の先生限定サイト

Bunri Teachers' Site へのご登録で、
全ページ版をご覧いただけます。



登録無料で、他にも便利な機能がたくさん！
ぜひお役立て下さい。

Bunri Teachers' Site
会員登録はこちら



※ご登録には弊社発行の招待コードが必要です。

教材サポート

単元テスト、指導用資料、
学習サポートアイテムなど
指導をサポートするコンテンツ



最新の教育情報

社会時事問題、高校入試分析、
教科書採択情報など最新の
教育に関する情報をお届け



各種教材やテストの お問い合わせ・お申込み

生徒さま一人一人に合った教材・
テスト・デジタルコンテンツを
ご提案



※Bunri Teachers' Siteは、塾・学校の先生方のための情報サイトです。

ユーザー登録していただくことで、会員限定の詳細情報をご覧いただくことができます。
本サイトは一般の方のご利用をお断りしております。予めご了承ください。

お問い合わせフォーム



招待コード発行や教材の内容・ご購入方法等
お気軽にお問い合わせ下さい。